

2025 年度「学生支援に関する研修会」実施の結果報告

2025 年 10 月 29 日

2025 年 10 月 23 日（木）、24 日（金）にハイブリッド方式（対面・オンライン併用）により「学生支援に関する研修会」を開催し、国・公・私立大学職員、合計 49 名の受講がありました。

講義 1

高石恭子 甲南大学教授から「望まない中退者を増加させないための学びの継続を支える戦略-窓口に来ない学生に届くアプローチ-」の題目で、①中退する学生は増えているのか、②若者の心理的特徴を知る、③コロナ禍が学生の心に与えた影響、④学生が抱えやすい不安とその現れ方、⑤望まない中退を防ぐために、等の講義が行われた。

具体の想定事例についてグループディスカッションが行われ、いくつかのグループからその成果を発表し、講師からはコメントが行われた。

講義 2

山本 繁 大正大学特命教授から「大学中退予防の取り組み-高校と大学の違いに着目して-」の題目で、①中途退学の類型、②中途退学のよくある要因と対策、③高校と大学の違い（出席に対する意識、保護者サポート）、④高校と大学の違い（友人の作りやすさ）、⑤修得単位別の退学率、⑥来春からできる対応策例、等の講義が行われ、〇〇大学の中退対策についてグループディスカッションが行われ、数グループから具体的な中退予防策が発表された。

講演

八島 崇 東京大学 教育・学生支援部長から「未来を拓く学びのサポート-奨学金制度のご紹介（奨学金とはどんな制度）-」の題目で、①教育費と奨学金、②諸外国の奨学金制度、③日本学生支援機構以外の奨学金事業、④日本学生支援機構（給付型奨学金・貸与型奨学金）、⑤最近の奨学金トピック等について講演が行われた。受講生からの質問についても適切な返答が行われた。

講義 3

辻 直人 福知山公立大学 事務局長から「奨学金マスター①-JASSO 奨学金制度の完全攻略-」の題目で、①学生等への経済支援制度、②JASSO 給付型奨学金・貸与型奨学金の概要、③最近の主な変更点、等の講義が行われ、グループワークは①実際の相談事例の適切な対応策、又は②在学中サポートの適切な対応策についてのテーマで行われた。発表グループからは具体的な対応策が述べられ、他のグループにも情報が共有された。

講義 4

村山 和生 （株）ベネッセ i- キャリア 主席研究員から「奨学金マスター②-修学支援新制度のハンドブック-」の題目で、修学支援新制度とその変遷等について講義が行われた。『学生支援担当副学長から「修学支援新制度の認知度と学修意欲を高めるための広報活動をしたい」とのオーダーがあった。』という想定でグループワークが行われ、様々な視点からの発表があった。

受講生からは、日常業務のヒントがたくさんあり大変参考になった。本校の他の職員にも共有させていただきたい。など充実した研修会となった。

また各日の最初の講義前にグループ別懇談会を実施。名刺交換・自己紹介などを事前に行ったのでグループワークがスムーズに行えたなどの好意的な意見が多かった。

また本研修は、厚生労働省人材開発支援助成金「人材育成支援コース」対応型の研修会とさせていただきました。